

癌化学療法輸液約束処方 急性骨髄性白血病

癌種 急性骨髄性白血病・骨髄異型性症候群

レジメン名 AML2 Ara-C(入院用)

薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与時間	投与日	1クール期間
キロサイド	シタラビン	Ara-C	100mg/body	div	24時間	DAY 1-3	状況に応じて

【DAY 1】

- ① NS 50 ml + グラニセトロン3mg / 30分
- ② NS 500 ml + キロサイド 100 mg / 24時間

【DAY 2】

- ① NS 50 ml + グラニセトロン3mg / 30分 【側管】 ②と同時投与
- ② NS 500ml + キロサイド 100 mg / 24時間

【DAY 3】

- ① NS 50 ml + グラニセトロン3mg / 30分 【側管】 ②と同時投与
- ② NS 500ml + キロサイド 100 mg / 24時間
- ③ NS 50 ml / 全開

< 備考 >

- ① 入院用ではキロサイドの投与期間は状況に応じてday1のみ,day1-2のみに変更可能
フラッシュ用の生食を適宜追加することあり
- ② 休薬期間は患者の状態(効果・副作用)に応じて医師の判断で変更可能
- ③ day1及びday2 ①のグラニセトロンはキロサイド交換時(day2及びday3の投与開始時)に同時に投与開始
- ③ 投与初期:シタラビン症候群(発熱、筋肉痛、骨痛、斑状丘疹性皮疹、胸痛など)の発現に注意。
- ④ 投与中期:シタラビン中枢神経障害(言語障害、運動失調、傾眠、白質脳症など)注意。

H27.11.24